



平成 28 年 12 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社プロスペクト
代表者名 代表取締役社長 カーティス・フリーズ
(コード番号 3528 東証 2 部)
問合せ先 代表取締役常務 田端 正人
(TEL 03-3470-8411)

ロシア RFP グループとの共同投資に関する意向表明書締結のお知らせ

当社は、平成 28 年 12 月 16 日、東京で開催されました「日露ビジネス対話」分科会において、当社が推進する再生可能エネルギー事業の一環として、以下の通り、木質ペレット生産事業へのロシア RFP グループとの共同投資に関する意向表明書を締結致しました。RFP グループは極東ロシア最大の林業事業者であり、当社は、急速に成長する我が国のバイオマス発電において、ロシアがその燃料の主要な供給源となる可能性が高いと考えております。

記

1. プロジェクトの概要

(1)第 1 プロジェクト

プロジェクトの種類	木質ペレット生産プロジェクト
生産量	年間 90,000 トン
場所	極東ロシア林業クラスター
建設開始	2017 年
資金調達	ジョイントベンチャーへの共同投資及び日本の金融機関からの借入を前提
販売	2019 年から生産されるペレットは 100%日本向けに輸出される予定

(2)第 2 プロジェクト

プロジェクトの種類	木質ペレット生産プロジェクト
生産量	年間 500,000 トン
資金調達	ジョイントベンチャーへの共同投資及び日本の金融機関からの借入を前提
販売	非産業用木材や廃材を原料とし、日本市場への輸出を目指す。

2. RFP グループについて

RFP (Russia forest products) グループは、極東ロシア最大の林業事業者で、ロシア全体でも最大手の 1 社です。木材の伐採から加工まで総合的にカバーする企業群で構成され、450 万ヘクタールの森林伐採権を保有しています。産業用木材の年間伐採量は 230 万立方メートル超であり、ロシア開発銀行と共同でハバロフスク地方アムルスクに極東最大の複合木材加工施設を建設中です。なお、主な株主は Russian Direct Investment Fund (ロシアのソブリンファンド) などです。

3. 今後の見通し

本件による当連結会計年度の業績に与える影響については、軽微であると見込んでおります。

以上